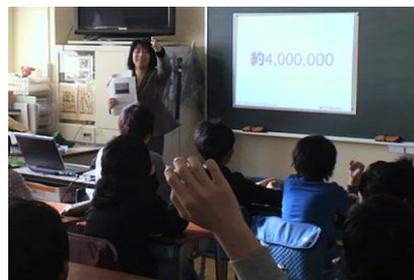


第29回未来教室 渋谷区立猿楽小学校

1. 学校名 渋谷区立猿楽小学校
校長 森 富子
2. 住所 渋谷区猿楽町12-35
03-3464-1069
3. 開催日時 平成25年2月16日(土)
1時間目 8:50~9:35
4. 実施学年 6年生 1組(35名-男子22名・女子13名)
5. 授業内容 教科「総合的な学習の時間」
「ヤマト運輸ってどんな会社？」
6. 協力企業 ヤマト運輸株式会社
講師 CSR推進部 広報課 係長 鈴木祐子様

当日の様子



渋谷区立猿楽小学校「未来教室」参観記

おやじ日本 学校と企業との連携担当 池田利美

2月16(土)猿楽小学校の6年生35名を対象にしたヤマト運輸(株)さんの授業を参観してきました。講師は、ヤマト運輸広報課の鈴木祐子さんです。宅急便のトラックや荷物を押すセールスドライバーの写真を見せて「見たことある人手をあげて!」、全員の子供が元気よく手をあげます。街でよく見かける「ネコマーク」の会社ということで、子供たちも興味深々という感じで授業が始まりました。

1日に400万個、1年で14億個も運ばれている宅急便、客が依頼してから送り先に届くまでの流れ、どうしてあんなに早く正確に届けられるのかがよくわかりました。

そして、東日本大震災の時に、現地の社員の方が自ら救援物資を輸送し、宅急便の仕事を早期に再開したものの、企業としての考え方、目標が一人ひとりの社員の方にしみついていたからだというお話を聞き、教室に掲げられている「学校の目標」「クラスの目標」の意味や大切さにも気がついたようです。

最後に、セールスドライバーの方の感動体験を綴ったDVDが紹介され、我々も含めて全員が感動の渦の中に。いくつかの職業を勉強してきた6年生ですが、この授業で働くということの素晴らしさ、大切さを感じてもらえたのではないのでしょうか。